

[55] 哲學年報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2344372>

出版情報： 哲學年報. 55, 1996-03-30. Faculty of Literature, Kyushu University
バージョン：
権利関係：



町田三郎教授

町田三郎教授 略年譜

本籍地 福岡県

現住所 福岡県福岡市中央区小笹二一七一―二七

- | | | |
|--------------|----|---------------------------------|
| 昭和七年(一九三二) | 一月 | 群馬県前橋市若宮町二八八番地にて、父吉藏母サダの三男として誕生 |
| 昭和十九年(一九四四) | 四月 | 群馬県立前橋中学校入学 |
| 昭和二十年(一九四五) | 八月 | 終戦 |
| 昭和二十三年(一九四八) | 四月 | 群馬県立前橋高等学校第二年に編入 |
| 昭和二十五年(一九五〇) | 三月 | 群馬県立前橋高等学校卒業 |
| 昭和二十五年(一九五〇) | 四月 | 東北大学文学部入学 |
| 昭和二十九年(一九五四) | 三月 | 東北大学文学部中国哲学科卒業 |
| 昭和三十年(一九五五) | 四月 | 東北大学大学院文学研究科入学 |
| 昭和三十二年(一九五七) | 四月 | 日本中国学会入会(現在に至る) |
| 昭和三十五年(一九六〇) | 三月 | 東北大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学 |

- 昭和三十五年（一九六〇） 四月 東北大学助手（川内分校）
- 昭和三十八年（一九六三） 四月 東北大学助手（文学部）
- 昭和三十九年（一九六四） 四月 東北大学講師（教養部）
- 昭和四十一年（一九六六） 四月 東北大学助教授（教養部）
- 昭和四十五年（一九七〇） 四月 東北大学大学院文学研究科担当
- 昭和四十九年（一九七四） 四月 九州大学助教授（文学部中国哲学史講座）
- 昭和五十年（一九八一） 七月 九州大学教授（文学部中国哲学史講座）
- 昭和五十六年（一九八一） 四月 九州中国学会会員（現在に至る）、研究誌『中国哲学論集』発刊
- 昭和五十七年（一九八二） 十一月 文学博士の学位授与（東北大学）
- 昭和六十年（一九八五） 四月 日本道教学会会員（現在に至る）、東方学会会員・評議員（現在に至る）
- 昭和六十年（一九八五） 六月 文部省短期在外研究員としてロンドン大学にて研究に従事（同年十月まで）
- 昭和六十一年（一九八六） 四月 日本中国学会評議員及び理事（現在に至る）、日本道教学会評議員及び理事（現在に至る）
- 昭和六十二年（一九八七） 五月 九州中国学会会長（平成四年五月まで）
- 昭和六十三年（一九八八） 七月 九州大学評議員（平成三年三月まで）

平成 六年（一九九四） 一月 文部省学術審議会専門委員（現在に至る）

平成 七年（一九九五） 三月 九州大学（教授） 停年退官

平成 七年（一九九五） 五月 九州大学名誉教授

非常勤講師

福島大学教育学部、熊本大学教育学部、琉球大学法文学部、鹿児島大学法文学部、大分大学教育学部、
名古屋大学文学部、大阪大学文学部、西南学院大学文学部、福岡教育大学、福岡大学人文学部、天理大
学国際文化学部

町田三郎教授 研究業績目録

一 著書・訳註

- 1 秦漢思想史の研究
創文社
一九八五年 一月
- 2 日本幕末以來之漢学家及其著述
文史哲出版社（台北）
一九九二年 五月
- 3 韓非子・孫子（『世界の名著』諸子百家）
中央公論社
一九六六年 一月
- 4 荀子（下）（『全釈漢文大系』8）（共著）
集英社
一九七四年 四月
- 5 孫子（中公文庫）
中央公論社
一九七四年 九月
- 6 朱子語類（『朱子学大系』6）（共著）
明德出版社
一九八一年 一〇月
- 7 呂氏春秋（『中國の古典』）
講談社
一九八七年 七月
- 8 韓非子（上・下）（中公文庫）
中央公論社
一九九〇・九二年

二編 著

- 1 亀井南冥・昭陽全集(全八卷) 葦書房 一九七八～八〇年
- 2 楠本端山・碩水全集 葦書房 一九八〇年 八月
- 3 伝統文化与東亜文化 中国人民大学出版社 一九九二年 五月
- 4 伝習館文庫蔵書目録 福岡県立伝習館高等学校・同窓会 一九八四年 九月
- 5 杵築藩関係古文書調査報告書―漢籍・日本漢詩文目録― 杵築市教育委員会 一九九二年 九月

三論 文

- 1 管子(幼官)考 集刊東洋学1 一九五九年 五月
- 2 管子四篇について 文化25-1 一九六一年 三月
- 3 時令説について―管子幼官篇を中心にして― 東北大学教養部文科紀要9 一九六二年 三月
- 4 管子の思想―外言類を中心にして― 集刊東洋学7 一九六二年 五月
- 5 管子軽重篇について 日本中国学会報15 一九六三年一〇月

- | | | | | |
|----|----------------------------------|----------------------|-------|-----|
| 6 | 塩鉄論について―その一― | 集刊東洋学 13 | 一九六五年 | 五月 |
| 7 | 塩鉄論について―その二― | 文化 29 1-2 | 一九六五年 | 八月 |
| 8 | 再び管子四篇について | 東北大学教養部紀要 4 | 一九六六年 | 三月 |
| 9 | 莊子における思想と文学 | 東方学 35 | 一九六八年 | 一月 |
| 10 | 散不足篇について | 集刊東洋学 24 | 一九七〇年 | 一〇月 |
| 11 | 道家思想研究史のための覚書―武内・津田両博士の業績を中心にして― | 東北大学教養部紀要 15 | 一九七二年 | 三月 |
| 12 | 後漢初期の社会と思想 | 集刊東洋学 28 | 一九七二年 | 一〇月 |
| 13 | 前漢の道家思想について | 東北大学教養部紀要 19 | 一九七四年 | 三月 |
| 14 | 法言について | 九州大学哲学年報 50 周年論文集 | 一九七五年 | 三月 |
| 15 | 管子水地篇について | 集刊東洋学 35 | 一九七六年 | 五月 |
| 16 | 漢宣期の儒教 | 九州大学中国哲学論集 1 | 一九七六年 | 一〇月 |
| 17 | 「劉向」覚書 | 日本中国学会報 28 | 一九七六年 | 一〇月 |
| 18 | 前漢哀帝期のこと | 吉岡博士
還暦記念 道教研究論文集 | 一九七七年 | 五月 |

- 19 散不足篇の「中者」をめぐる
九州中国学会報 21
一九七七年 五月
- 20 太玄経について
九州大学哲学年報 37
一九七八年 三月
- 21 秦の思想統制について——雲夢秦簡ノート——
九州大学中国哲学論集 4
一九七八年 五月
- 22 文景から漢武へ——儒教国教化への道程——
九州大学哲学年報 38
一九七九年 三月
- 23 雲夢秦簡「編年紀」について
九州中国学会報 22
一九七九年 五月
- 24 秦漢の思想統制について
九州大学哲学年報 39
一九八〇年 三月
- 25 「戦国末政治思想」覚書
九州大学中国哲学論集 6
一九八〇年 二月
- 26 楊惲の死
九州中国学会報 23
一九八一年 五月
- 27 『管子』と『呂氏春秋』
九州大学中国哲学論集 7
一九八一年 〇月
- 28 「学記」篇について
荒木教授 中国哲学史研究論集
退休記念(葦書房)
九州大学哲学年報 41
一九八一年 二月
- 29 秦の始皇帝について
九州大学哲学年報 41
一九八二年 三月
- 30 秦漢思想史への視角
九州大学中国哲学論集 8
一九八二年 〇月
- 31 陳嬰の母
中国における人間性の探求
(創文社)
九州大学哲学年報 42
一九八三年 二月
- 32 天囚西村時彦覚書
九州大学哲学年報 42
一九八三年 三月

- 33 李斯によせて
- 34 丘の禱るや久し
(九州大学出版会)
- 35 秦から漢へ―その二十余年のこと―
- 36 管子侈靡篇について
- 37 安井息軒覚書
- 38 揚雄の賦について
- 39 揚雄論
- 40 初代長崎領事余元眉とその書翰
- 41 後漢思想史研究のための序
- 42 安井息軒の『管子纂註』について
- 43 岡松夔谷のこと
- 44 明治以降における道家思想研究史
- 45 北潜日抄について
- 46 棧雲峽雨日記について

- 九州大学中国哲学論集 9
孔子とその時代
(九州大学出版会)
- 九州大学中国哲学論集 10
- 東洋史研究 44 | 4
- 東方学 72
- 中国詩人論 (汲古書院)
- 中国思想史 (上) (ぺりかん社)
- 九州中国学会報 26
- 東方学会創立 東方学論集
四〇周年記念
- 第一屆國際漢籍會議論文集
(聯合報國學文獻館・台北)
- 九州大学中国哲学論集 13
- 九州大学哲学年報 47
- 九州大学中国哲学論集特別号
- 第一屆國際漢籍會議論文集
(聯合報國學文獻館・台北)
- 一九八三年一〇月
- 一九八四年 五月
- 一九八四年一〇月
- 一九八六年 三月
- 一九八六年 七月
- 一九八六年一〇月
- 一九八七年 三月
- 一九八七年 五月
- 一九八七年 六月
- 一九八七年二月
- 一九八七年一〇月
- 一九八八年 三月
- 一九八八年 三月
- 一九八八年二月

- | | | | | |
|----|-------------------------------------|-------------------------------|-------|----|
| 47 | 漢文大系について | 九州大学文化史研究34 | 一九八九年 | 三月 |
| 48 | 遠藤隆吉覚書 | 九州大学哲学年報49 | 一九九〇年 | 三月 |
| 49 | 「漢学」一二題（亀井昭陽の学問一斑、島田篁村の「與黎純齋書」について） | 九州大学川添昭二氏科研報告書 | 一九九〇年 | 三月 |
| 50 | 村上知行ノート | 中国現代文学論集（中国書店） | 一九九〇年 | 四月 |
| 51 | 福岡の漢学 | 新しい漢文教育10（研文社） | 一九九〇年 | 五月 |
| 52 | 関於『韓非子』的編成 | 中国人民大学学報91-6 | 一九九一年 | 六月 |
| 53 | 西村天囚のこと | 九州の漢学者たち（海鳥社） | 一九九一年 | 八月 |
| 54 | 鹽谷宕陰の六藝論 | 韓国中国学会31 | 一九九一年 | 八月 |
| 55 | 重野成齋其人及其学問 | 第五屆國際漢籍會議論文集
（聯合報國學文獻館・台北） | 一九九一年 | 二月 |
| 56 | 東京大学「古典講習料」の人々 | 九州大学哲学年報51 | 一九九二年 | 三月 |
| 57 | 『史記』傳斬劓成列伝 | 北京師範大学学報92-3 | 一九九二年 | 三月 |
| 58 | 漢籍国字解全書について | 東洋の思想と宗教9 | 一九九二年 | 五月 |
| 59 | 明治期的漢学 | （伝統文化与東亜文化）
（中国人民大学出版社） | 一九九二年 | 五月 |

- 60 『棧雲峽雨日記』与『觀光紀遊』
陳奇祿七秩榮慶論文集
(聯合報國學文獻館・台北)
一九九二年 五月
- 61 二三の『韓非子』注について
九州大学川勝賢亮氏科研報告書
一九九二年二月
- 62 亀井の学問
『福岡県史』文化卷上(福岡県)
一九九三年 三月
- 63 遠藤隆吉『漢文日記』について(上)——『過眼則録』第38冊——
九州大学哲学年報 52
一九九三年 三月
- 64 鹽谷宕陰と中村正直
九州大学柴田篤氏科研報告書
一九九三年 三月
- 65 關於岡鹿門的『觀光紀遊』
第六屆國際漢籍會議論文集
(聯合報國學文獻館・台北)
一九九三年 五月
- 66 日本の考証学の特色について
清代經学國際討論會論文集(台北)
一九九四年 三月
- 67 遠藤隆吉『漢文日記』について(下)——『過眼則録』第39~40冊——
九州大学哲学年報 53
一九九四年 三月
- 68 「兵は詭道」をめぐる
内藤幹治 中国の人生觀・世界觀
退官記念(東方書店)
一九九四年 三月
- 69 明治漢学覚書
町田三郎教授 中国思想史論叢
退官記念(中国書店)
一九九五年 三月

四 雜 論

- | | | | |
|----|---------------------|---------------------------|----------|
| 2 | 心術ということば | 全釈漢文大系月報『荀子』下
(集英社) | 一九七四年 四月 |
| 3 | 論語へのアプローチ―彌高から和楽へ― | 西日本新聞 | 一九七四年 九月 |
| 4 | 佐川修著『春秋学論考』を読んで | 東方37 | 一九八四年 四月 |
| 5 | 叔孫通のこと | 創文255 | 一九八五年 五月 |
| 6 | 豊後の三偉人 | 西日本新聞 | 一九八五年 六月 |
| 7 | 針尾島の天囚 | 懷徳54 | 一九八五年 二月 |
| 8 | 孝経の碑 | みやま文庫 | 一九八六年 三月 |
| 9 | 学則・学規・破門のことなど | 九州大学図書館情報23―1 | 一九八七年 五月 |
| 10 | 「中国域外漢籍国際会議」のこと | 九州大学中国哲学論集14 | 一九八八年 一月 |
| 11 | 李退溪 | 週刊朝日百科
(朝日新聞社) 世界の歴史68 | 一九九〇年 三月 |
| 12 | 亀井塾の学規 | 能古博物館だより4
(能古博物館) | 一九九〇年 八月 |
| 13 | 慶長19年林道春及五山衆試文稿(資料) | 九州大学中村質氏科研報告書 | 一九九一年 三月 |

- 14 第五回「中国域外漢籍国際会議」について 東洋の思想と宗教 8 一九九一年 六月
- 15 前橋時代の津田左右吉 ぐんま教育 27 一九九一年 六月
- 16 日本九州大学「『文心雕龍』国際学術研討会」序 文心雕龍国際学術研討会論文集 (文史哲出版社・台北) 一九九二年 九月
- 17 日本の『論語』 孔子と現代 (多久財団法人「孔子の里」) 一九九一年一〇月
- 18 はじめに 〔第四回〕九州大学・ソウル大学校 中国学学術交流会議論文集 一九九一年一〇月
- 19 第六回「中国域外漢籍国際会議」に参加して 東方学 83 一九九二年 一月
- 20 「温知堂」目録のこと 九州大学中国哲学論集 18 一九九二年一〇月
- 21 孔子学団と弟子たち 「孔子の原郷」44年展(読売新聞社) 一九九二年一〇月
- 22 楠本碩水と「碩水文庫」 九大学報一三一七号 一九九二年二月
- 23 亀井南冥・昭陽(1)―(5) 朝日新聞 一九九四年九―一〇月
- 24 貝原益軒の「春芳園牡丹記」について 九州大学中国哲学論集 20 一九九四年一〇月
- 25 「東アジアの伝統文化国際会議」について 東方学 89 一九九四年二月
- 26 『論語』をどう読みすすめるか 江河万里流る(亀陽文庫) 一九九四年一二月

五書 評

- | | | | | |
|---|--------------------|------------|-------|----|
| 2 | 竹内照夫著『仁の古義の研究』 | 集刊東洋学 11 | 一九六四年 | 五月 |
| 3 | 金谷治著『秦漢思想史研究』 | 関西大学国文学 37 | 一九六五年 | 一月 |
| 4 | 大浜皓著『莊子の哲学』 | 集刊東洋学 17 | 一九六七年 | 五月 |
| 5 | 藤川正敦著『漢代における礼学の研究』 | 集刊東洋学 19 | 一九六八年 | 五月 |
| 6 | 金谷治著『管子の研究』 | 東洋史研究 47-1 | 一九八八年 | 九月 |